

野菜ともだち通信

No.1008

2025/11/13（木）あらき農園 Tel.080-1366-8984



干し柿づくり

寒くなったので干し柿づくりを始めました。
2日間で300個程できました。
軒下がないのでハウスにつるしました。

お届けの野菜 ピーマン・里芋・子持ち高菜（浅漬け・味噌汁・炒め物に）
・ひとみ人参・葱・その他

簡単レシピ ♡子持ち高菜のあれこれ

昨年の子持ち高菜のこぼれ種からたくさんの子持ち高菜が出てきました。2月頃まで育てると本物の子持ち高菜（つぼみ菜）ができますが、ここはビーツの畑です。ビーツが陰に隠れて消えてしまいます。それで収穫しました。ほんのり辛くて浅漬けにするとご飯がすすみます。炒めてもおいしいです。ラーメンに入れたら茎の部分がおいしかったです。スープにもあいます。

主な作業 ほうれん草・小松菜・カブ・サラダ関係の種蒔き、
子持ち高菜・ブロッコリー・キャベツの定植、人参
のまびき・草取り・耕運など

畑日より 畑の入り口を琉球アサガオが彩ってくれました。



水色のカーテン

野菜ともだちの声 ♡にんじんでポタージュを作りました。今までのポタージュでいちばん
食いつきがよいです！ （11か月の赤ちゃんのママのちーちゃん）

読んで 観て 聴いて（11月）＊本や映画やコンサート等の話題をお手伝いの箭田川さんが紹介してくれます。



「空を駆ける」 梶よう子著 集英社文庫

著者は、江戸ものを得意とする作家だが、今回初めて江戸時代と地続きの明治を、そして自立した女性の生き方として、大川カシを描いた。カシは、筆名「若松賤子（しずこ）」といい、日本で初めて『小公子』を翻訳し、小説や論文で名を馳せたが、31才で夭折してしまう。日本最古の女子校「フェリスセminナリー」で学び、志を同じくする夫を得て職業婦人としての地位を築いていき、不治の病と闘いながら、女性と子どもの未来のために生き方を模索する後半は壮絶だった。

11/27（木）冬瓜・葱・人参等

野菜の傷みや苦手な野菜なので別の野菜にとのご要望がありましたらご連絡ください。